



2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月12日

上場会社名 株式会社ヌーラボ
コード番号 5033 URL <https://nulab.com/ja/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 橋本 正徳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 赤津 光成

TEL 092(752)5231

定時株主総会開催予定日 2023年6月27日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月28日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	2,706	16.2	101	39.6	92	43.6	88	55.3
2022年3月期	2,328		167		164		197	

(注) 包括利益 2023年3月期 97百万円 (53.1%) 2022年3月期 208百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	13.98		13.1	4.4	3.7
2022年3月期	33.31		69.0	11.1	7.2

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

(注) 「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、2022年3月期は潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、2023年3月期は希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	2,611	958	36.7	148.62
2022年3月期	1,618	391	24.2	65.87

(参考) 自己資本 2023年3月期 958百万円 2022年3月期 391百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	297	130	417	1,742
2022年3月期	401	74	95	1,127

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		0.00		0.00	0.00			
2023年3月期		0.00		0.00	0.00			
2024年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00			

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,496	29.2	218	115.6	217	135.5	166	88.7	25.87

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	6,450,397 株	2022年3月期	5,940,097 株
期末自己株式数	2023年3月期	株	2022年3月期	株
期中平均株式数	2023年3月期	6,327,365 株	2022年3月期	5,940,097 株

(参考)個別業績の概要

2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	2,706	16.2	57	63.2	39	73.6	45	76.1
2022年3月期	2,328		155		149		191	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	7.23	
2022年3月期	32.16	

(注)「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、2022年3月期は潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、2023年3月期は希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	2,416	740	30.6	114.74
2022年3月期	1,477	226	15.3	38.12

(参考) 自己資本 2023年3月期 740百万円 2022年3月期 226百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあつての注意事項につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況

(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動の停滞からの回復の兆しがみられた一方、ウクライナ情勢の長期化や資源価格の高騰をはじめとする物価上昇や各国の政策金利の引上げによる景気後退が懸念されており、先行きが依然として不透明な状況となっております。

全国的にテレワークが定着する中、遠隔コミュニケーションの円滑化等のテレワークの実施に必要なツールや様々な業務のペーパーレス化をサポートするツールの導入が進展しているものと考えられる一方、多くの企業でデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進が経営課題として意識されており、遠隔でのプロジェクト管理やコミュニケーションの強化、データ・ナレッジ共有等をサポートするサービスは今後も継続して需要が高まるものと想定しています。

このような環境において、当社グループは「チームのコラボレーションを促進し、働くを楽しくするツールを提供する」という方針の下、プロジェクト管理ツール「Backlog」、オンライン作図ツール「Cacoo」、ビジネスチャットツール「Typetalk」、組織の情報セキュリティ・ガバナンスを高めるツール「Nulab Pass」を提供してまいりました。2023年1月には主力サービスであるBacklogの料金改定を実施し、サービスの中長期的な安定稼働やユーザーへの提供価値向上のための収益性の強化を図っております。

また、継続的な人材採用強化による人件費の増加、円安の進行にともなうサーバー費用を含む通信費の増加や東京証券取引所グロース市場への新規上場及びこれにともなう公募増資や売出しに関連する費用の計上や機動的なマーケティングコストの投下といったコスト増要因があった一方、不急の外注業務の抑制などによる費用削減やBacklogの開発進捗にともなうソフトウェア資産化額の増加が生じております。

以上の結果、当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高2,706,183千円（前年同期比16.2%増）、営業利益101,150千円（前年同期比39.6%減）、経常利益92,564千円（前年同期比43.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は88,424千円（前年同期比55.3%減）となっております。

なお、当社グループはクラウドサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における資産総額は2,611,400千円となり、前連結会計年度末に比べ992,833千円増加いたしました。これは主に新株発行等により現金及び預金が614,821千円、Backlogの利用増加により売掛金が41,116千円、サーバー費の年払い等により前払費用が262,828千円、繰延税金資産が16,951千円増加したことによるものです。

（負債）

当連結会計年度末における負債総額は1,652,770千円となり、前連結会計年度末に比べ425,451千円増加いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が36,438千円、長期借入金が8,500千円減少したものの、Backlogの利用増加により前受収益が368,311千円、広告宣伝費等の支払に係る未払金が106,978千円増加したことによるものです。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産は958,630千円となり、前連結会計年度末に比べ567,381千円増加いたしました。これは主に、新株発行により資本金が234,738千円、資本剰余金が234,738千円、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により、利益剰余金が88,424千円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ614,821千円増加し、1,742,622千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、サーバー費の年払い等による前払費用の増加額262,682千円があったものの、税金等調整前当期純利益86,333千円、減価償却費92,457千円、Backlogの利用増加による前受収益の増加額368,311千円等があり、全体として297,323千円の獲得（前連結会計年度は401,015千円の獲得）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、主にパソコン等の工具、器具及び備品等の有形固定資産の取得による支出20,246千円、ソフトウェア及びソフトウェア仮勘定等の無形固定資産の取得による支出107,674千円があり、全体として130,737千円の使用（前連結会計年度は74,346千円の使用）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出44,938千円があったものの、株式の発行による収入462,351千円があり、全体として417,413千円の獲得（前連結会計年度は95,270千円の使用）となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、我が国においては表計算ソフトを利用したプロジェクト管理・タスク管理を行う機能やメール・電話や対面のコミュニケーション手段を中心とする企業が多く存在しているとみられる一方、オンラインによる非対面コミュニケーションを前提としたプロジェクト管理の効率化やコミュニケーションの円滑化などのニーズは底堅く、デジタルトランスフォーメーション(DX)の進展によるクラウドサービス導入が増加する中、プロジェクト管理ツールの導入機会の広がりが見込まれ、継続的な事業成長を見込んでおります。また、2023年1月に実施したBacklogの料金改定が収益性の向上に寄与すると想定しております。

また、当社グループの主要な市場であるSaaS型グループウェアの市場規模は2021年度から年平均5.6%と堅調に成長しており、2026年には3,150億円と見込まれております。さらに、Backlogの主要な市場であるSaaS型プロジェクト管理ツールの市場規模は2021年度から年平均13.3%の成長が推定されております。（株式会社富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場2022年版」（2022年7月）より）。

一方で、当社グループが提供するサービスの認知度向上のためのマーケティング施策への投資強化、体制強化のための人員増加、機能増強のための通信費の増加等による費用増を見込んでおります。

以上の見通しを踏まえ、2024年3月期の業績見通しは売上高は3,496百万円（前期比29.2%増）、営業利益218百万円（前期比115.6%増）、経常利益217百万円（前期比135.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益166百万円（同88.7%増）を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,127,801	1,742,622
売掛金	124,459	165,576
前払費用	42,009	304,837
その他	4,720	21,158
貸倒引当金	△1,731	△547
流動資産合計	1,297,259	2,233,647
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備 (純額)	13,985	18,967
その他 (純額)	18,739	20,820
有形固定資産合計	32,724	39,788
無形固定資産		
ソフトウェア	177,762	151,549
ソフトウェア仮勘定	25,328	84,675
無形固定資産合計	203,090	236,224
投資その他の資産		
繰延税金資産	53,445	70,397
その他	32,045	31,343
投資その他の資産合計	85,491	101,740
固定資産合計	321,307	377,753
資産合計	1,618,567	2,611,400

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,099	1,045
1年内返済予定の長期借入金	44,938	8,500
未払金	76,936	183,914
未払法人税等	23,569	13,865
前受収益	892,081	1,260,392
賞与引当金	36,803	42,916
その他	132,151	131,892
流動負債合計	1,208,580	1,642,528
固定負債		
長期借入金	13,750	5,250
その他	4,988	4,991
固定負債合計	18,738	10,241
負債合計	1,227,318	1,652,770
純資産の部		
株主資本		
資本金	382,397	617,135
資本剰余金	370,397	605,135
利益剰余金	△359,922	△271,497
株主資本合計	392,871	950,772
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	—	△1,581
為替換算調整勘定	△1,622	9,439
その他の包括利益累計額合計	△1,622	7,857
純資産合計	391,248	958,630
負債純資産合計	1,618,567	2,611,400

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	2,328,264	2,706,183
売上原価	911,968	972,535
売上総利益	1,416,296	1,733,647
販売費及び一般管理費	1,248,940	1,632,496
営業利益	167,355	101,150
営業外収益		
受取利息	6	11
補助金収入	1,178	3,251
還付消費税等	212	117
その他	389	391
営業外収益合計	1,787	3,771
営業外費用		
支払利息	1,097	345
株式交付費	—	7,124
為替差損	4,028	4,420
その他	10	468
営業外費用合計	5,136	12,358
経常利益	164,007	92,564
特別損失		
固定資産除却損	—	6,231
特別損失合計	—	6,231
税金等調整前当期純利益	164,007	86,333
法人税、住民税及び事業税	21,223	14,166
法人税等調整額	△55,101	△16,258
法人税等合計	△33,877	△2,091
当期純利益	197,884	88,424
親会社株主に帰属する当期純利益	197,884	88,424

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	197,884	88,424
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	—	△1,581
為替換算調整勘定	10,705	11,061
その他の包括利益合計	10,705	9,480
包括利益	208,590	97,905
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	208,590	97,905

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	382,397	370,397	△557,807	194,986	△12,328	△12,328	182,657
当期変動額							
親会社株主に帰属する当期純利益			197,884	197,884			197,884
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					10,705	10,705	10,705
当期変動額合計	—	—	197,884	197,884	10,705	10,705	208,590
当期末残高	382,397	370,397	△359,922	392,871	△1,622	△1,622	391,248

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	382,397	370,397	△359,922	392,871	—	△1,622	△1,622	391,248
当期変動額								
新株の発行	234,738	234,738		469,476			—	469,476
親会社株主に帰属する当期純利益			88,424	88,424			—	88,424
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				—	△1,581	11,061	9,480	9,480
当期変動額合計	234,738	234,738	88,424	557,900	△1,581	11,061	9,480	567,381
当期末残高	617,135	605,135	△271,497	950,772	△1,581	9,439	7,857	958,630

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	164,007	86,333
減価償却費	100,907	92,457
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△691	△1,183
受取利息	△6	△11
支払利息	1,097	345
株式交付費	—	7,124
売上債権の増減額 (△は増加)	△13,066	△41,116
前払費用の増減額 (△は増加)	1,015	△262,682
仕入債務の増減額 (△は減少)	△14,843	△1,054
未払金の増減額 (△は減少)	△5,515	106,107
前受収益の増減額 (△は減少)	152,853	368,311
賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,688	6,113
その他	16,946	△30,821
小計	410,390	329,923
利息の受取額	6	11
利息の支払額	△1,099	△343
法人税等の支払額	△8,281	△32,267
営業活動によるキャッシュ・フロー	401,015	297,323
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△13,805	△20,246
無形固定資産の取得による支出	△65,924	△107,674
敷金の回収による収入	7,146	146
敷金の差入による支出	△1,251	—
その他	△510	△2,962
投資活動によるキャッシュ・フロー	△74,346	△130,737
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△95,058	△44,938
株式の発行による収入	—	462,351
その他	△212	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△95,270	417,413
現金及び現金同等物に係る換算差額	17,425	30,821
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	248,825	614,821
現金及び現金同等物の期首残高	878,976	1,127,801
現金及び現金同等物の期末残高	1,127,801	1,742,622

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

当社グループはクラウドサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

当社グループはクラウドサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	65.87円	148.62円
1株当たり当期純利益	33.31円	13.98円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、前連結会計年度は潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、また、当連結会計年度は希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	197,884	88,424
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	197,884	88,424
普通株式の期中平均株式数（株）	5,940,097	6,327,365
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権3種類(新株予約権の数584,473個)	新株予約権3種類(新株予約権の数562,274個)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。